



みみよい

「あいうえ」

施設長代理 榎 希代見

日中の日差しが強くなり、帽子や日傘が手放せない季節になりました。

毎年、この時期には小・中学生向けの「夏休み企画」の準備をします。初年度は「宿題応援隊」だけでしたが、工作教室やクッキング、ヨガ教室とメニューを増やしてきました。手話ができる学生ボランティアさんや講師の方々、そして保護者のみなさんが協力してくださるからこそ継続できている事業です。

この事業を始めたときは低学年だった子が、今年



は中学生になっていきます。体はもちろん、人との関わり方やお話の仕方など、「大きくなつたなあ」と感じます。そんな子どもたちとの時間は、「たくさんの人の中で一緒に育つ場を、もつともつと作りたい」という気持ちを強くします。事業として実施するには困難が伴いますが、「できることからコツコツと」です。

7月1日には「保護者学習会」も開催します。ご参加、お待ちしております！

「会話器」でおしゃべりを楽しみました



6月9日(金)、「聞こえ

のセミナー」を開催しました。昨年度までは「聞こえの相談会」でしたが、個別の相談会や交流の場(もしサロン)を始め

たこともあり、今年度からは「聞こえのセミナー」と名称変更し、講演会や情報提供の場として開催します。

第1回のこの日のテーマは「会話器」。センターで昨年度購入した「フェーストーカー」、市民交流センターで購入した「グループトーク」の紹介と体験会としての開催でした。講師は、開発者でもある「numers 株式会社」の西尾俊廣さん。遠く神奈川から駆けつけてくださいました。

聞こえないことで「虫食いの葉っぱ」のような情報を何とか再構成しようとし、間違ってしまったり、疲れてしまったりする難聴の方々。西尾さんは、そんな方々により自然で確かな情報が届くよう、また「会話器を楽しむ」場を取り戻してほしいと、日々、走り回っておられます。セミナー前半では、開発に至る思いと、「会話器」の効果についてお話いただきました。

後半の体験会では、司会も含めた9人が「グループトーク」を装着。「ふるさと自慢」や趣味の紹介で盛り上がりました。残念ながら「会話器」の効果が出ない方もお受け、冗談やダジャレもはさみながら会話を楽しむことができました。

「グループトーク」はプラザ内で貸出可能。「フェーストーカー」は、プラザ外でも貸出が可能です。試してみたい方は、お気軽にお問い合わせくださいね。

「ご挨拶

阿部 智美

私事ではありますが、7月8日より産休に入らせていただくことになりました。来年、復帰の予定です。私が不在の間、8月からは代替職員に来ていただくことになっていきます。今まで通り、相談やおしゃべりなど、ご気軽にお越しください。どうぞよろしくお願いいたします。



「難聴」あるある カラオケ編①

受付にて

難聴者「5名3時間をお願いします。」

受付「〇×▽で〇時までですね？」

難聴者「時間？そうそう、5時まで」

受付「〇時前になったら部屋に電話します。」

難聴者「電話？私ら全員聞こえないので電話に出られないです。」

受付「聞こえないのにカラオケに何しに来たのだろう？」と不思議そうな顔。

難聴者「聞こえないけど歌えるんです。でも、電話が聞こえないので出ません。時間前に部屋を出ますね。(言い訳と、なぜこんな気遣いがあるのだと思っながら…。)



でも、電話が聞こえないので出ません。時間前に部屋を出ますね。(言い訳と、なぜこんな気遣いがあるのだと思っながら…。)

「みみサロン」を開催しました！



今年度の第一回みみ

サロンは「ヨーロッパ留
学体験記」。フィンラン
ドへの留学経験のある

山本 真記子さんに来て
いただきました。

アメリカの「ギャロドット大学」をはじめ、ア
ジアや北欧の各国に留学、日本での教育や福祉
などに貢献したい!!と考える若い聴覚障害者が
増えています。山本さんにも、外国や留学に興
味を持たれたきっかけや、留学に至るまでのお
話を、生い立ちも含めてお話いただきました。

山本さんは、以前から“ストリートチルドレ
ン(路上で生活する子どもたち)”や貧困、飢餓
などの問題に関心があったそうです。留学を決
心し、留学アドバイザーと相談した時に「『国際
協力』を学びたい、といっても幅広い分野があ
る」と言われ『世界各国のろうあ連盟間の国際
協力』にテーマを絞ったそうです。そしてフィ
ンランドへの1年間の留学が決まりました。現
地では、フィンランドの聴覚障害者当事者団体
「ろう協会」や世界ろう連盟のオフィスで、国際
協力事業などを学ばれたそうです。

山本さんの留学は、「ダスキン障害者リーダ
育成派遣事業」の派遣研修生としてですが、留学
先の手配はすべて自身で行う必要があります、仕事
をしながら現地の担当者とのやり取りをされて
いたそうです。また、周囲の人からの反対など
もあり、出発直前まで、留学できるのかかどう

かわからない状況だったとお話がありました。
フィンランドの「時間にルーズ」な文化や、予定
がなかなか決められないといった、日本との文
化や感覚の違いも聞くことができました。

フィンランドは、国際協力の面では大きく貢
献しており、支援を必要とする国が、いずれ自
国でろう運動する力をつけるために見守りや支
援をしている国だそうです。支援している国は
アフリカが中心で、アルバニア、ガンビア、ウ
ガンダなどの8カ国の紹介がありました。

帰国された後、『目で聴くテレビ』のキャスタ
ーや、聴覚障害者協会青年部の活動に精を出さ
れているそうです。また『国際協力』のテーマ
で留学できたら、とお話されていました。

センターでも、『目で聴くテレビ』を録画し、
毎日放送しています。笑顔の素敵な山本さんが
時々登場されています。みなさまもお手すきの
ときに、ご覧
にお越しく
ださいね♪。



さかい聴覚障害者防災ネットワーク
第3回定期総会のお知らせ

堺市内の当事者団体と支援団体、関係施設が取り組んで
いる防災ネットワークの総会が開催されます。

日時；2017年7月8日(土)13:30~16:00

場所；堺市総合福祉会館 4階 第3会議室

内容；13:30~ 開会
13:35~ 第1部 記念講演
「障害者を交えての

地域での防災訓練の取り組みについて」

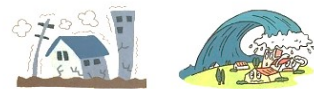
講師：北区区民活動支援センター

前 堺市社会福祉協議会 北区事務所長
中川 純一郎 氏

15:00~ 第2部 総会 代表挨拶・来賓挨拶・議事
16:00~ 閉会

防災ネットワークでは、
聴覚障害者用のマニュアルを
作成しました。
必要な方は、センターまで！

災害が起こったときのために
【地震・水害編】



このマニュアルは
よく見えるところにおいておきましょう

さかい聴覚障害者防災ネットワーク



聴覚障がい者のための いきいきセミナー

聴覚障がいのあるみなさんが知り・楽しみ・交流する場、手話通訳・要約筆記付きの「いきいきセミナー」が開催されています。50歳以上の方であれば、身体障害者手帳がなくても受講できます。全6回の講座ですが、1回目はすでに終了しています。1回だけの受講も可能ですので、ご都合のつく方は、ぜひお申し込みください。

会場・主催：大阪駅前第2ビル内 大阪市立総合生涯学習センター

費用：800円（1回だけの参加でも、5回すべての参加でも同じです）

	日時	内容	講師
2	6月28日(水) 13:30~15:30	レクリエーションで脳活性化！ ～お話&みんなで楽しもう～	大阪市生涯学習インストラクター 加藤 佳津子 氏
3	7月 5日(水) 13:30~15:30	津波・高潮ステーション 見学ガイドツアー 大阪のまちの津波映像体験も！	
4	7月12日(水) 13:30~15:30	“健口”講座 ～お口まわりの 機能を高めて健康長寿をめざそう！～	大阪市生涯学習インストラクター 平松 佳子 氏
5	7月19日(水) 13:30~15:30	漢字を感じよう！ ～筆で楽しく書いてみよう～	大阪市高齢者リーダー協議会 松岡 佳子 氏
6	7月26日(水) 13:30~15:30	やさしい楽しくヨガ ～イスに座って、簡単ポーズ～	出張ヨガ癒しの種 ヨガ講師 富田 あかり 氏
	富田先生は、センターの「親子ヨガ」や「みみサロン」のほか、手話通訳者・要約筆記者の研修会でもお世話になっている先生です！		

参加希望の方は、直接、大阪市立総合学習センターへ。

以下のことを書いて、FAXか往復はがきで申し込んでください。

1. 「いきいきセミナー」
2. 氏名・ふりがな
3. 郵便番号・住所
4. FAX番号・電話番号
5. 年齢
6. コミュニケーション方法
(手話・筆談・口話・補聴器・人工内耳)
7. サポート
(手話通訳・要約筆記・磁気誘導ループ)

〔往復はがきの送り先〕

〒530-0001

大阪市北区梅田1-2-2-500

大阪駅前第2ビル 5階

大阪市立総合生涯学習センター

いきいきセミナー係

〔FAXの送り先〕

06-6345-5019

緊急時のカード ご活用ください

周囲の人に支援や配慮をお願いしたいときに提示する「ヘルプマーク」・「ヘルプカード」ができました。聴覚障害当事者団体とセンターで作った「命のカード」も、緊急時や周囲の人に協力を求めるときに使えますが、「ヘルプマーク」は、カバンなどに付けることができるので、外見ではわかりにくい自分の状況を伝えやすくなります。

とはいえ、状況によって欲しい配慮は異なります。そこで活用していただきたいのが「電話お願い手帳」。「何が起きているのか知りたい」、「緊急の電話をかけてほしい」、「道順を教えてください」など、あらかじめ用意されている文章を指さして伝えることができます。スマートフォンで使えるアプリもでき、便利になりました。

「ヘルプマーク」は、堺市立健康福祉プラザ4階の市民交流センターや区役所でもらえます。数に限りがあるので、ご入用の方はお早めに。カバンの外側には「ヘルプカード」、中には「命のカード」や「電話お願い手帳」を入れて、組み合わせて活用してくださいね！



手話奉仕員・通訳者養成講座

すべての講座が始まりました

5月からの手話通訳者養成に続き、6月から手話講習会、手話レベルアップ講座が始まります。今年度は手話講習会に88名、レベルアップ講座に44名の方にお申込みいただきました。堺市では、4月から手話言語コミュニケーション条例が施行されました。市の隅々まで手話が広がることを期待しています。

要約筆記者養成講座

実技が始まりました

聞こえの仕組みや聴覚障害者支援に関連する法制度について、基本的な講義が終わりました。要約筆記の基礎を学んだ後、パソコンを使っての要約筆記の技術を学びます。入力練習は日々の積み重ねが大切。仲間と支えあい、講師のサポートももらいながら頑張りましょう！

センターの行事

7月1日(土) 14:00~16:00

「保護者学習会」 ※保育あり

7月14日(金) 13:30~16:30

「補聴器相談」 ※予約制

7月15日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」

健康と生活習慣 ※要申込

毎週木曜日 12:30~12:45

ミニ手話講習会「手話っぴい」

☆小中学生対象 夏休み企画 ※要申込

7月28日(金) 10:00~11:30

「親子ヨガ教室」

8月1日(火) 10:30~14:00

「親子クッキング」

8月19日(土) 14:00~16:00

「工作教室」

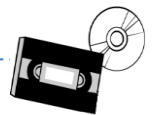
8月24日(木) 14:00~16:00

「宿題応援隊」

ビデオライブラリーのおすすめ

「アゲイン」

美枝の父は東日本大震災で亡くなりました。高校球児だった父は、野球部員宛の27年分の年賀状を出さずじまいで残っていました。マスターズ甲子園に携わる美枝は、元野球部キャプテンの坂町を訪ねます。投函されなかった年賀状の理由とは？



「おかあさんの木」

おかあさんには7人の息子がいた。戦争が始まり息子たちは次々に出征していきます。おかあさんは息子の代わりに、桐の苗木を1本ずつ植えました。

7本の桐の木に向かい、「無事でいるか？生きて帰ってこい」と、願いを込めて毎日語りかけますが、つらい知らせが次々に届きます…。

頑張っています 手話通訳・要約筆記者

実施済

登録者合同研修会 4/25 「盲ろう者とは」

新規登録者研修会 5/17 5/24

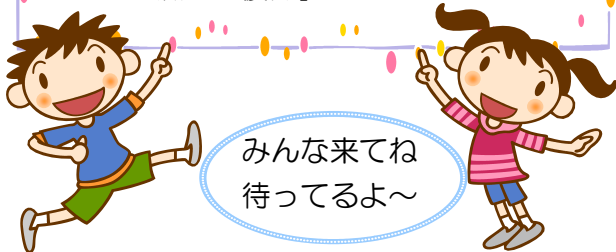
要約筆記者新規実技研修会 6/14

登録者合同研修会 6/24 「専門職の倫理」

手話通訳者研修会 7/11 「事例検討」

要約筆記者実技研修会(PC) 7/22 「共有情報の活用」

登録者合同研修会 8/31 「生活習慣病の基礎知識」



事業概観

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
4月	派遣数	282件	5件	12件	5件	9人	38本
	派遣人数	310人	13人	22人	14人	新規登録者：0人	
5月	派遣数	272件	20件	11件	6件	50人	131本
	派遣人数	288人	41人	24人	14人	新規登録者：7人	

